

# 12月 園だより



ゆい保育園 (本園)

TEL:0980-47-7181

FAX:0980-47-7182

2021年12月号

11月のご意見・ご要望は1件でした。  
お気づきの点がございましたら遠慮なくお申し付けください。

子ども達それぞれが、自分のペースで大きくたくましく成長してきた1年を振り返るこの頃。あっという間に年内最後のひと月となりました。今年1年、保育園へのご理解、ご協力ありがとうございました。子ども達は発表会に向け早速練習に取りかかっています。保育室から音楽が流れてくると同時に子ども達の楽しそうな歌声や、分園クラスと合同で練習をしていく中で交流を深めてきました。運動会の時に続き、子ども達の成長がとても頼もしく本番が楽しみです。当日は会場の雰囲気にも圧倒され練習の成果が出せない子もいると思いますが、家族の皆さんが温かく見守って下さると幸いです。来年もよろしくお願い致します。

## 12月の行事予定

1	水	
2	木	太鼓
3	金	リトミック
4	土	再運動会(めろん組)
5	日	
6	月	
7	火	英語
8	水	ムーチー作り(分園交流)
9	木	避難訓練・個人面談(3・4歳児クラス)
10	金	リトミック
11	土	
12	日	
13	月	個人面談(3・4歳児クラス)
14	火	英語
15	水	歯科検診(9時~)
16	木	太鼓
17	金	リトミック
18	土	
19	日	
20	月	発表会最終リハーサル(分園交流)
21	火	英語
22	水	
23	木	誕生会&クリスマス会(分園交流)
24	金	
25	土	第15回発表会・園内研修(分園交流)
26	日	
27	月	
28	火	英語・弁当会・御用納め
29	水	年末休み
30	木	
31	金	

## クラス状況

### いちご組

先月行われたミニ運動会では、子ども達の元気な姿に成長を感じました。あんよ、つかまり立ち、自分で立ちがができるようになったいちご組さん。目的の場所まで、あっという間に移動してきます。これから日に日に寒くなっていきます。しっかり食事、睡眠をとり、元気に過ごせるよう、体力作りを心掛けていきます。

### れもん組

先月は備瀬の畑にヤギを見に行きました。「ヤギさーん」「はい、どうぞ」とエサをあげる子や大きいヤギに圧倒されて「怖い。」と固まっている子もいたり、色んな表情が見れました!!また、お散歩の距離も延び消防署まで行きました。皆最後まで歩ききる事ができました。今月は発表会もあるので楽しみながら練習も頑張ろうと思います!

### もも組

ミニ運動会、笑顔で楽しむ姿が素敵でしたね。リトミックでは、日頃の取り組みを見ていただける場になりとても良かったと思います。子ども達も仲間意識が芽生えてきて生活面ではお着替えや所持品の片づけ等、困っているお友達がいると進んで手助けしている姿がよく見られるようになり、成長を感じています。今月は発表会もあり、子ども達も楽しんで練習しているので、体調管理に気をつけ、本番を迎えられるようにしていきたいと思います。

### とまと組

先月のミニ運動会たくさんの応援の中、みんなで力を合わせ頑張る姿を見ることができよかったです。応援ありがとうございました。次は発表会!!全員で演目も役役も決め、毎日楽しんでオペレッタを演じています。お山へ行こう。さあー月と、一日の生活の中で口ずさむ子ども達。本番を楽しみにしていますよ。

### めろん組

肌寒くなり、子ども達はお着替えの時に「今日は寒いね」と声をかけ合い自分達で衣服調節するようになってきました。また一つ大きく成長する事ができています。最近ブロックで作ったコマでの対決が流行っています。また相変わらず、塗り絵はとても好きで、塗り終わると裏返して写し絵をするようになってきました。自分達で遊びを見つるのがとても上手になり成長を感じています。

# 11月のご意見・ご要望

・先日の運動会のリミックで、ペアを組む演目の際にペアを組めず、演技をする事が出来ませんでした。その姿を見ていて、とても胸が痛みました。変わりに先生が組むなど、1人足りない事への配慮が足りないように感じてしまいました。それから、子どもは泣いてしまい、その他の演目へ参加する事が出来ずにいました。その際の子どもへの接し方についても、もう少し子どもに寄り添ったフォローをして欲しかったです。

この事について、園に伝えてもどこか他人事のような返事でとても悲しくなりました。子どもは運動会を本当に楽しみにしていたので、本番でこのようになってしまった事を本当に悔しく思っていて、自宅に帰宅しても泣いていました。子どものこのような思いを、もう少し丁寧に汲み取り、対応をして欲しかったです。子どもの頑張っている姿、楽しんでいる姿、成長している姿を見られる場であると私自身も楽しみにしていたのに、このようになってしまい本当に残念です。子どもにとっても親にとっても、普段の生活では披露できない・見られない大切な場であったという事を先生方・園長先生にはわかって欲しかったです。・他の保護者からも「運動会で子どもが大泣きしていたのに、誰も対応していなかった。見ていてかわいそうだった」と、問い合わせがあったそうです。

## 《園からの回答》～状況把握・不適切な対応はなかったか～

・運動会の種目として日頃から取り組んでいるリミックを行う。その際、ペアを組む事が出来なかった子への対応が遅れた。その後の演目は泣き出してしまったが、保育士と一緒に走ったり、エイサーの際は、本児が気持ちを切り替えて演舞に参加しようとする姿が見られたので側で見守っていた。動きの中で、ペアを組む際、全員が組む事が出来ているかを担任を始め、その他の職員で確認をし、対応すべきだったと反省している。

・問い合わせ・意見等を受け、職員ミーティングを行いました。クラスの人数が25名で奇数の為、ペアが作れない子への配慮が欠けていた事について、園長以下、全職員で話し合い、日頃の保育やリミックでのペアを組む活動になった際にペアを組めなかった子に対し、担任やその場に居合わせた職員が気付けるよう目配りし、ペアを組み、安心して活動が出来るようにしていく。また、一人ひとりに丁寧に寄り添うよう心掛けていくという事を確認した。今後、園内研修において、園児や保護者の気持ちに寄り添った声掛けの仕方について学んでいくという事を確認し、去った11/20の園内研修で保育における園児・保護者に寄り添った言葉かけの仕方、ビジネスマナーについて全職員で学びを深めました。